

# 暖房機器や給湯設備を室内で使用されていますか？

ガス機器や石油機器が正常な燃焼を行うためには十分な空気（酸素）が必要ですが、正しく使わないことで酸素が不足して不完全燃焼を起こすと、一酸化炭素という有毒なガスが発生します。

## 一酸化炭素を吸ったときの体調の変化

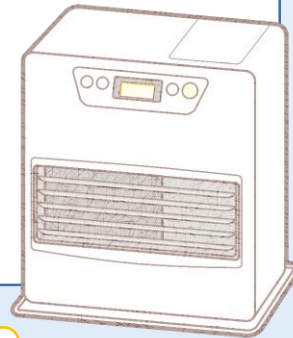
一酸化炭素は、色も臭いも無く、毒性が強い気体のため、ほんの少しでも吸い込んでしまうと気づかぬうちに中毒になる危険があります。

一酸化炭素中毒の最初の症状は風邪に似ていて、なかなか気づきにくく、次第に頭痛、吐き気ができて、手足がしびれて動けなくなり、重症になると、人体に強い機能障害を起こしたり、意識不明になって死にいたることもあります。



空気中の一酸化炭素（CO）濃度と中毒症状（作業環境測定便覧より）

CO（％）	呼吸時間および症状
0.02％	2～3時間内に軽い頭痛
0.04％	1～2時間で前頭痛、2.5～3.5時間で後頭痛
0.08％	45分で頭痛、めまい、吐き気、2時間で失神
0.16％	20分で頭痛、めまい、吐き気、2時間で失神
0.32％	5～10分で頭痛、めまい、30分で致死
0.64％	1～2分で頭痛、めまい、10～15分で致死
1.28％	1～3分で死亡

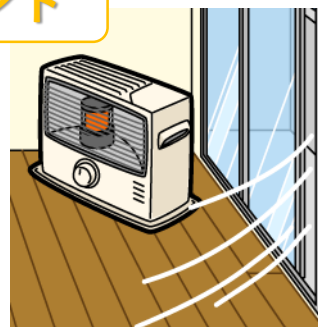


## 一酸化炭素中毒を防ぐためのポイント

### ・使用中は必ず換気を行いましょう。

ガス機器や石油機器が正常な燃焼を行うために、燃焼で使った空気（酸素）を外から補給するための換気が必要となります。

使用中は、定期的に換気扇を回すか、窓を開けて下さい



### ・定期的な点検、メンテナンスを行いましょう。

長期間使用していると、熱・湿気・ほこりなどの影響や部品の経年劣化により安全性を損ない、不完全燃焼が発生する場合がありますので、定期的な点検、メンテナンスを行ってください。

### ・使用中に火が消えたり、イヤなおいが出たり、炎の変色、ススの付着、その他異常が見られた場合は、使用を中止しましょう。

暖房機器及び給湯設備を  
室内で使用されている皆様へ